



# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和4年1月28日  
第20号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## 青空の下 校内スノーボード教室

1月25日（火）、この時期にはめずらしい青空、無風という絶好のコンディションの中、アルツ磐梯スキー場において校内スノーボード教室を実施しました。

10グループに分かれ、すべての班に優しいインストラクターさんがついてスタートしました。最初からリフトを使用したのは二つの班のみで、多くの班はエスカレーターのあるステップアップパークで基礎練習を始めました。スノーボードに慣れていないお子さんたちには、はき方や転び方等、覚えることがたくさんあります。はじめは様子を見ていて「1日でどこまでいけるのだろうか」という不安もありました。しかし、午後には多くの班がリフトのゲレンデにもチャレンジし、とても上達していました。インストラクターさんたちの教え方の上手さはさすがです。滑ることができるようになるのは嬉しいもので、ゲレンデ上で最高の笑顔がたくさん見られました。

なお、今回は感染防止のためにたくさんの配慮が必要でした。検温やアルコール消毒等、学校としてやるべきことを洗い出して実施しましたが、アルツ磐梯様にもたくさんご配慮いただきました。他のお客様と動線を分けるだけでなく、昼食時は一人1テーブルで対応できるようにしていただきました。こうしたご協力のおかげでスノーボード教室を無事終えることができました。関係した皆様にこの場をお借りして感謝申し上げます。

そしてなにより、学校の取組に理解を示しご協力くださったすべての保護者の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



## 感染拡大防止に係る対応について

1月27日（木）から2月20日（日）まで、会津若松市にまん延防止等重点措置が適用されたのに伴い、会津地区の学校の行動基準がレベル3に引き上げられました。特に、同居家族に発熱等の症状が見られる場合も出席停止となりますので、よろしくお願いいたします。

学校では、感染リスクの高い学習活動の停止等、設定された行動基準に応じた対応をしていきます。例年この時期は鼓笛引き継ぎのために教え合っ練習をしたり、長縄跳びで学級目標に向かってがんばったりということもありましたが、安全・安心を最優先にし、気持ちを引き締めて感染対策を実施してまいります。

保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

コロナウイルスについて

せんせいたちががんばるけどみんなもいっしょにがんばる

～感染リスクの高い学習活動とは～



授業形式となるグループワーク

対面での大きな声での話し活動

座席における「授業内容」の伝達活動

音楽における「振り付け」等の伝達活動



音楽工音における「演奏」の伝達活動

家庭科における「調理」の伝達活動

体育における「授業内容」の伝達活動

「感染リスクの高い学習活動」  
磐二小だよりNo.10をご参照ください

## オンライン全校朝の会を実施しました

感染拡大防止に関しては、学校全体での共通理解が必要です。そこで、1月27日（木）に、初の試みとして、オンライン全校朝の会を実施しました。GoogleMeetによって全児童を招待し、一人一人が自分のタブレットで視聴できるようにしました。最大56人がつながるミーティングでしたが、問題なく作動するところが磐梯町のICT環境のすばらしいところです。

これからこの方法を活用できることが分かりましたし、お子さんたちもだいぶ操作に慣れてきました。今後休校等の状況にならないことを願うばかりではありますが、これで二小はオンライン授業の必要が生じた際も実施は可能です。これからの時代に生かせる技能ですので、学校として積極的に活用していきます。



## 北会津地区教職員研究物展共同研究 準特選受賞

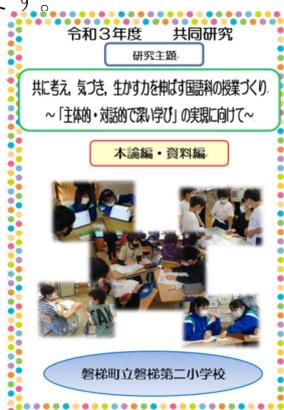
教職員が研究の成果をまとめ出品する、令和3年度北会津地区小・中・義務教育学校研究物展がこのほど行われました。そして、共同研究の部で出品した磐梯二小が準特選をいただきました。特選3校に次いで準特選が10校選出されましたが、その中に選ばれるたいへん嬉しい結果です。

昨年度より全面実施となった新学習指導要領では、子どもたちが「どのように学ぶか」といった点が重視されており、その指導技術を向上させられるよう、教員同士の学び合い・教え合いを大切にしながら取り組んでまいりました。

本校の共同研究で大切にしてきた視点が次の三つです。

- ・見通しをもって、粘り強く取り組む力が身に付く授業にする  
「課題意識のたせ方の工夫」
- ・周りの人たちと共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業にする  
「よりよい対話の在り方（言語活動の充実）」
- ・自分の学びを振り返り、次の学びや生活に生かす力を育む授業にする  
「新たな学びにつながる終末の工夫」

これらを評価していただいたのはたいへん嬉しいことです。しかし、大切なのは日々の授業づくりに生かされ、子どもたちの「分かる・できる」につながっていくことです。そのような姿を求め、今回の受賞を励みにして教職員一同さらに研鑽を深めていきたいと考えております。



## ちょっといい話 12

この1月は寒い日が続き、雪や凍結で通学路も歩きにくいことが多くありました。

そのような中、いつものように校門下の県道沿い交差点で登校の見守りをしていると、5年生が1年生と手をつないで登校している様子に出会いました。聞いてみると、その1年生が途中の凍結した道路で転んでしまったので、学校まで手をつないで来てくれたそうです。

1年生から話は聞きませんでした。きつと痛さと切なさの中、5年生の優しさを心強く思ったに違いありません。

毎日の寒さは辛いですが、二小の子どもの優しさに心があたたかくなりました。

## 2月のおもな予定とめあて

### 〈2月のおもな予定〉

- 2月1日（火）PTA役員指名委員会
- 3日（木）NRT学力テスト（算）  
豆まき集会
- 4日（金）NRT学力テスト（国）  
漢字検定
- 8日（火）教育相談～16日（水）
- 10日（木）新入学児童保護者説明会
- 11日（金）建国記念の日
- 14日（月）全校朝会
- 17日（木）集金日

- 18日（金）算数検定
- 21日（月）短縮5校時
- 23日（水）天皇誕生日
- 24日（木）少年消防クラブ満了式

### 〈2月のめあて〉

#### ◎ 学習や係の仕事をがんばろう

- めあてをもって、本気で学習しよう
- 身の回りの整とんをしよう
- 自分の仕事に責任をもって取り組もう
- 自分からよい行いをしよう